

点検項目		点検内容	点検方法	点検結果	措置年月日 及び措置内容
空地等	空地	障害物件の有無	目視		
	地盤面	周囲地盤との高低差の適否	目視		
		亀裂、損傷等の有無	目視		
	排水溝、油分離装置	亀裂、損傷等の有無	目視		
滞油、滞水、土砂等の堆積の有無		目視			
防火塀		亀裂、損傷、傾斜等の有無	目視		
建築物等	壁、柱、床、はり、屋根	亀裂、損傷等の有無	目視		
	防火戸	変形、損傷の有無及び閉鎖機能の適否	目視		
	看板等	固定の適否及び傾斜等の有無	目視		
専用タンク・廃油タンク等	上部スラブ	亀裂、崩没、不等沈下の有無	目視		
	タンク本体	漏えいの有無	*注 1		
	通気管	位置、固定の適否	目視		
		腐食、損傷の有無	目視		
		引火防止網の脱落、目づまり等の有無	目視		
	可燃性蒸気回収弁	損傷の有無	目視		
	液量自動表示装置	損傷の有無	目視		
		作動状況及び指示の適否	目視		
	計量口	蓋の閉鎖状態	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
	漏えい検査管	変形、損傷、土砂等の堆積の有無	*注 2		
	漏えい検知装置 (二重殻タンク)	損傷の有無	目視		
		警報装置の機能の適否	作動確認		
	注入口	変形、損傷の有無	目視		
		接地電極損傷の有無	目視		
接地抵抗値の適否		接地抵抗計による測定			
注入口ピット	亀裂、損傷、滞油、滞水、土砂等の堆積の有無	目視			
	油種別表示の有無	目視			

簡易タンク	タンク本体	漏えいの有無	目視		
		固定の適否、塗装状況及び腐食、損傷の有無	目視		
	通気管	腐食、損傷の有無	目視		
		引火防止網の脱落、目づまり等の有無	目視		
地上式固定給油設備・固定注油設備	各接合部	漏えい、変形、損傷の有無	目視		
	固定ボルト	腐食、ゆるみ等の有無	目視		
	ノズル、ホース	漏えいの有無	目視		
		亀裂、損傷、結合部のゆるみ等の有無	目視		
		直近の位置の油種別表示、ローリー専用等表示の損傷、汚損の有無	目視		
	ポンプ	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		異音、異常振動、異常発熱の有無	目視		
	流量計	漏えい、破損の有無	目視		
	表示装置	変形、損傷の有無	目視		
静電気除去装置	損傷の有無	目視			
	接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定			
懸垂式固定給油設備・固定注油設備	各接合部	漏えい、変形、損傷の有無	目視		
	固定ボルト	腐食、ゆるみ等の有無	目視		
	ノズル、ホース	漏えいの有無	目視		
		亀裂、損傷、結合部のゆるみ等の有無	目視		
		直近の位置の油種別表示、ローリー専用等表示の損傷、汚損の有無	目視		
	ホースリール	漏えい、変形、損傷の有無	目視		
		ホース升降機能、作動状況の適否	作動確認		
	表示装置	変形、損傷の有無	目視		
	静電気除去装置	損傷の有無	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
緊急移送停止装置	機能の適否	作動確認			

配管・バルブ等	配管	漏えいの有無	*注1		
		変形、損傷の有無	目視		
		塗装状況及び腐食の有無	目視		
		保温（冷）材の損傷、脱落等の有無	目視*注3		
		固定の適否	目視		
	点検ボックス	亀裂、損傷、滞油、滞水、土砂等の堆積の有無	目視		
	バルブ	漏えい、損傷等の有無	目視		
		開閉機能の適否	目視		
電気防食設備	端子箱の損傷、土砂等の堆積、端子のゆるみ等の有無	目視			
	防食電位（電流）の適否	電位計による測定			
ポンプ室・油庫・整備室等	壁、柱、はり、屋根	損傷の有無	目視		
	防火戸	変形、損傷の有無及び閉鎖機能の適否	目視		
	ポンプ (ポンプ室に限る。)	漏えいの有無	目視		
		変形、損傷の有無	目視		
		異音、異常振動、異常発熱の有無	目視		
	床、点検ピット、 ためます	亀裂、損傷、滞油、滞水、土砂等の堆積の有無	目視		
	換気・排出設備	変形、損傷の有無	目視		
機能の適否		作動確認			
照明設備	損傷の有無	目視			
電気設備	配線及び機器の損傷の有無	目視			
	機能の適否	作動確認			
附随設備	蒸気洗浄機	排気筒又は煙突の脱落及び変形、損傷の有無	目視		
		囲いの変形、損傷の有無	目視		
	洗車機	損傷の有無	目視		
	オートリフト	漏えい、損傷の有無	目視		
	混合燃料油調合器	漏えい、損傷の有無	目視		
	その他の設備	損傷の有無及び位置の適否	目視		
標識・掲示板	取付状況、記載事項の適否及び損傷、汚損の有無	目視			

消火設備	消火器	位置、設置数、外観的機能の適否	目視		
	消火器以外の消火設備	消火設備点検表による			
警報設備		損傷の有無	目視		
		機能の適否	作動確認		
避難設備	誘導灯本体	点灯状況及び損傷の有無	目視		
		視認障害物品等の有無	目視		
	非常電源	停電時の点灯状況	作動確認		
その他					

注1 地下タンクのタンク本体及び地下埋設配管の漏えいの有無については、「地下貯蔵タンク等及び移動貯蔵タンクの漏れの点検に係る運用上の指針について」（平成16年3月18日付け消防危第33号）により点検すること。

注2 検査棒等により確認するとともに、併せて漏えい危険物の有無についても確認すること。

注3 保温（冷）材の損傷、脱落等が認められた場合には、保温（冷）下の配管が腐食しているおそれがあることから、保温（冷）材を外して点検することが望ましい。